

下野市社会教育委員会議 議事録

審議会等名 平成29年度 第5回下野市社会教育委員会議
日 時 平成30年1月19日(金) 午後1時30分から2時35分まで
会 場 下野市役所 3階 303会議室
出席者 五月女委員長、水田副委員、高山委員、日下田委員、小林委員、青木委員、
島田委員、花澤委員、佐藤委員、大垣委員、吉田委員
【欠席委員】小嶋委員、花田委員、高木委員
市側出席者 (事務局)池澤教育長、近藤課長、齋藤館長、山内館長、塩濱副主幹、
漆原主査
公開・非公開の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開)
傍聴者 なし
報道機関 なし
議事録(概要)作成年月日 平成30年1月23日

【協議事項等】

1 開 会 (近藤課長)

2 委員長あいさつ (五月女委員長)

2050年には今の学校の三分の一が廃校になるという東洋大学の先生からの発表がありました。これだけ子どもが少なくなってくると、日本の経済も大変になってくると考えます。

1月に年輪のつどいが開催されました。60歳を迎えた方を対象にこれから地域に貢献していくきっかけとなるように開催されたということですが、今後下野市の原動力になってくれればよいと思います。社会教育にも若い人の意見を取り入れ、対策していかななくてはなりません。今日は、みなさんから寄せられた意見を答申という形でまとめます。よろしくお願いいたします。

3 教育長あいさつ (池澤教育長)

成人式・年輪のつどいにご参加いただきありがとうございました。

早いもので、6月20日に公民館振興計画作成の主旨説明をさせていただいてから、5回目の会議となりました。公民館運営審議会と社会教育委員のみなさんで合同会議がもて、すばらしい振興計画ができつつあるということで、大変感銘を受けています。

肩車型社会に突入してきます。健康を支えるものは生きがい、目標のある生活が重要ではないかと思えます。下野市の教育も、いよいよ4月から学校評議員制度から学校運営協議会制度を開始します。また、1つの学校で適正な教員規模を確保するためには、適正な学級がないといけません。そのためにも小中一貫教育の導入に取り組んでいます。ますますみなさまのお力をお借りしなければならない場面がでてきます。貴重なご意見を賜りたいと思います。よろしくお願いいたします。

4 議 事

(1) 下野市公民館振興計画(案)について

【質疑等】

委員 7ページ、施策目標③のイの「ふるさとに愛着をもてる」の「を」は「の」ではないのか。捉え方の違いだと思うが。

- 副委員長 「愛着をもつ」なら「を」でいいと思うが。「もてる」となるとどうか。
- 委員 読んでいて違和感はなかった。「愛着をもてる」のほうがはっきりする。
- 副委員長 もっとふるさとに愛着をもってもらいましょう、という意味では、「を」のほうがインパクトはある。
- 教育長 地域資源を活かし、何をどうするのか、という目的と考えると「を」なのか。これは、事務局で検討させていただきたい。
- 委員 5 ページ、施策目標②のアの「各世代が参加・見学にこられるようなプログラム」だが、公民館にきてほしいという意図の「こられる」だとは思うが、「参加・見学できるプログラム」のほうがいいのではないか。
- 委員長 「こられる」だと主体的ではなく受け身のようなので、「できる」に修正したほうが主体的になるということだがいかがか。
〈異議なし〉
- 委員 表紙の「下野市社会教育委員」は「下野市教育委員会」ではないのか。
- 事務局 「下野市社会教育委員会議」として答申したいと考えている。その後、教育委員会
で決定し、最終的には「下野市教育委員会」とする。
- 事務局 〈修正箇所を確認〉
修正後の最終確認は、委員長・副委員長に一任していただきたい。

(2) 答申書(案)について

【質疑等】

- 委員 下記の4段目、「下野市公民館振興計画(案)」の「(案)」は、社会教育委員会議として答申するときには、(案)ではないので、いらぬのではないか。
- 教育長 5月18日に永山委員長から五月女委員長に下野市公民館振興計画の策定について諮問した。諮問には、公民館振興計画(案)を提出願うとは書いてないので、社会教育委員会議にかけるときは(案)だが、承認されれば(案)は外れる。答申の時には、島田委員のご指摘のとおり(案)はいらぬと思う。
答申後、教育委員会
で審議するときには、事務局提案として教育委員会としてまた(案)となる。
- 委員長 (案)は削除でよろしいか。
〈異議なし〉
- 委員 答申書と振興計画に関わるが、ひらがなの「めざして」と漢字の「目指して」の違いは、なにか意図があるのか。
- 事務局 基本理念はひらがなで「めざして」とし、文章中は漢字で「目指して」にしたいと思う
かがいかがか。
- 教育長 私からの提案として、全部ひらがなで統一したほうがいいと思う。みなさんご存知の「地域とともにある学校づくり」の「ともに」は文科省ではあえてひらがなにしている。みなさんにわかりやすく伝えるというイメージで、文科省は意図的に漢

字を使わずひらがなにしている。同様に漢字の「目指して」よりひらがなの「めざして」のほうが私たちに入ってくるので、下野市の振興計画としては、ひらがなを使っていたらいいと思う。

委員長 以前は漢字が多かったが、最近ではひらがなで「めざす」と書くことがおおくなくなった。では、ひらがなで統一するということではよろしいか。

〈異議なし〉

委員長 2行目「下野市教育委員会委員長から下野市社会教育委員に対して」の部分はいかがか。

委員 「下野市社会教育委員長に対して」でいいのではないか。

〈異議なし〉

委員長 では、次の「これを受け、社会教育委員は、計5回の審議により」の部分はどうするか。

事務局 「これを受け、計5回の社会教育委員会議により」ではいかがか。

委員長 よろしいか。

〈異議なし〉

5 その他

事務局 今後のスケジュールとしては、教育委員長へ答申を2月15日（木）13時10分から社会教育委員を代表し五月女委員長と水田副委員長からしていただく予定です。引き続き教育委員会があるので審議していただき、3月の教育委員会で決定となります。

事務局 本日机上に封筒を置かせていただきました。2月に開催する各公民館まつりのご案内です。ぜひ多くの委員さんにきていただきたいと思います。